

【おわりに】

就任以来、町民皆様から様々なご意見、ご要望をいただいておりますが、現状におきましては、令和元年10月の台風第19号による災害の復旧と合わせ、新型コロナウイルス感染症への対応に全力を傾けつつ、第5期長期総合計画に沿って、町有財産の有効活用、行政面積の94%を山林で占める奥多摩の林業振興、公共交通網の維持・確保も鑑み、JR東日本との共同事業の展開、閑散期となる冬の観光資源の掘り起こし、持続可能な定住対策に不可欠な教育の振興、放課後教育の充実など、若者定住化対策はもとより、高齢者にも寄り添った政策を推進してまいります。

結びに、新型コロナウイルス感染症との闘いは、治療法の確立、ワクチン接種の実施等長期間を要するものとなっております、アフター

コロナを見据えた、感染拡大防止と経済社会活動の両立が必要であります。緊急事態宣言が出されている状況下では、人命を最優先とする感染拡大防止が第一であると考え、昨年4月からと本年1月からの2回の緊急事態宣言期間中、町民皆様には、不要不急の外出自粛、事業者皆様には、営業自粛や営業時間短縮などの要請にご協力いただいたところであり、あらためて感謝申し上げます。

東京都における1日当たりの新規感染者数は、第三波のピーク時から、だいぶ減少しておりますが、一方で減少スピードが鈍化しているとの報道もされており、今後の報道も変わらぬと考えます。町内の小中学校においては、卒業の時期を迎えておりますが、教育委員会を通じて、しっかりと

とした環境整備を行うとともに、児童・生徒への指導をしていただいております。

また、学童保育会や保育所においては、福祉保健課を通じて、感染予防を万全とした運営をお願いしているところでございます。

一方、ワクチン接種につきましては、2月26日の町議会・全員協議会において、議員皆様にご説明させていただきました。また、3月11日の一般質問においてもご答弁させていただきました。国・都と連携し、町内医療機関の協力を得て、準備を鋭意進めているところであります。まずは、医療従事者を対象とした優先接種を開始される予定であり、その後、高齢者を対象とした優先接種は、4月以降の開始を予定しており、それに向け、町におきましては、ワクチン接種体制の確保や関連する各種事務等を進めております。

このワクチン接種の実施にあたっては、接種を希望される町民の皆様が、安全で安心して接種できるよう万全を期してまいりますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

重ねて、町民皆様、議員皆様のより一層のご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます。令和3年第1回奥多摩町議会定例会の開会にあたっての、私の施政方針とさせていただきます。



▲航空写真で見る奥多摩町（氷川から小河内方面）

【定住対策によるこれまでの効果】

令和3年3月1日現在

| | 世帯数 | 人口（人） | | | |
|----------|------|-------|-----|-----|-----|
| | | 大人 | 子ども | 合計 | |
| 定住対策事業人口 | 201 | 353 | 214 | 567 | |
| (内訳) | 町内転居 | 98 | 179 | 84 | 263 |
| | Uターン | 18 | 32 | 31 | 63 |
| | Iターン | 85 | 142 | 99 | 241 |

*総人口 4,962人 (内 567人が定住対策事業 :11.4%)